

学校教育目標：「心豊かで実践力のある児童の育成」

合言葉：『5つの大好き「友達」「自分」「勉強」「運動」「川東』』

校報

川東小だより

令和7年6月27日
真庭市立川東小学校
6月号



大切なのは相手の心を想像する力

毎年6月は「いじめについて考える週間」が設定されています。6月の児童朝礼では「いじめ」について子どもたちに考えてもらいました。

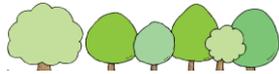
「冗談だった」「からかっただけ」そんなふうにして言った言葉で、相手がとても傷ついてしまったことはないでしょうか。私自身は軽率な言葉で相手を傷つけてしまった、そんな経験があります。自分だったら「つらくない」「嫌じゃない」そう思うことがあるかもしれませんが、大切なのは「相手の気持ち」だということを話しました。相手は心の中では「つらいな」と思っているか、笑っているかもしれません。自分が目で見ていることと、相手の心の中がいつも同じとは限りません。だから難しい。心の中は誰も見ることはできません。大切なのは想像力。想像力を働かせて相手の心の中を想像することがとても大切で「自分がされていやなことは、しない、言わない」「みんながうれしくなるようなことをする」ことが大切だと子どもたちに伝えました。どの子にとっても学校が安心して過ごすことができる場になるように、教職員みんなで力を合わせていきたいと思っています。

児童会企画委員会が「いじめについて考える週間」にあわせて「キラリカード」の取組を行いました。川東小学校では、この「キラリカード」の取組を以前から行っていますが「キラリカード」とは、友達の良いところや頑張っているところを子ども同士で見つけ、カードに書いて紹介し合う取組です。紹介された子ども達の自己肯定感や自己有用感の向上だけでなく、紹介することで友達の良い面に目を向けられる力を付けていきたいと考えています。職員室前の掲示板に掲示してありますので、またご覧ください。

「キラリカード」の紹介

- ★いっしょにさっかあ、べんきょうやろう。(1年生)
- ★いつも手つだってくれてありがとう。わたしもおれいがしたいな。(2年生)
- ★いつも そうじをがんばっているね。そうじ場しょがかわっても、いっしょにがんばろうね。(3年生)
- ★いつも 朝、元気にあいさつしていいね。(4年生)
- ★いつも困っている人を見つけたら、すぐにかげよってたすけているところがすてきだと思います。これからもがんばってね。(5年生)
- ★1年生や年下の子に優しく声をかけていいなと思います。(6年生)

5年 山の学校



6月5日(木)～6日(金)5年生が、国立吉備青少年自然の家へ「山の学校」に行ってきました。お天気に恵まれ、野外炊事でカレーを作ったり、カッターを漕いだり、オリエンテーリングをしたりすることを通して、みんなで協力することの大切さを改めて感じ、5年生の絆を深めることができました。



田植え



6月11日(水)学校支援ボランティアの皆様方のご協力のもと、5年生が田植えを行いました。植え方を教えていただいた後、田んぼの中へ入った子どもたちは、始めは恐る恐るでしたが、植えていくうちに、だんだんと上手になり全員で力を合わせて植えることができました。今年ももち米を植えました。地域の皆様方にはいろいろとお世話になりました。心より感謝いたします。



6年 修学旅行



6月15日(日)～16日(月)に6年生が奈良・京都へ修学旅行に行ってきました。歴史ある建造物を見学したり日本の伝統文化に触れたりすることができ、貴重な体験となりました。また、友だちとずっと一緒に過ごした2日間は、小学校生活を振り返ったとき、大切な思い出になったのではないかと思います。17名全員が元気に過ごせたこと、友情を深めることができたことが何よりよかったです。

保護者の皆様方には、当日までお子さんの旅行の準備や体調面に気をつけていただきありがとうございました。心より感謝申し上げます。

